

H30学力向上アクションプラン(九重町)

目標及び指標

【目標】「生きる力」を育むための「基礎的・基本的な知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「学ぶ意欲や態度」の育成

- 全国学力学習調査において、全ての教科で全国平均を越える。
 - 1 全ての教科において、下位層児童・生徒の割合を減少させる。
 - 2 全教職員がB問題等の「活用する力」を意識した授業実践を行う。
 - 3 授業に意欲的に取り組む児童生徒の割合を増やす。

達成指標

取組指標

全国学力学習調査のすべての教科で正答率60%未満の児童生徒の割合を全国以下にする。(全国比平均-5%) (H28 全国比平均-2.7%)

- 夏季休業中に3日以上・放課後を活用したの補充学習に5日以上取り組む教員100%
- 支援を必要とする児童生徒の「個別の指導計画」の作成と学期1回以上の見直しの実施100%

全国学力学習調査のすべての教科のB問題で正答率が、全国平均を1ポイント以上にする。(H28 全国比平均+0.33%)

- 学校図書館を活用した授業に年3回以上取り組む教員100%
- 全国学力学習調査の誤答分析の実施と活用力を意識した校内研修を年3回以上実施した学校(7/7)

大分県学力定着状況調査の「どれくらい好きか」の問いにおいてすべての教科で全国を上回る。
(H28 小学校7/10 中学校5/13)

- 単元に1回以上はペア・グループ学習など小集団を活用した授業に取り組む教員100%
- 校内研修で課題設定についての研修を学期1回以上実施した学校(7/7)
- 観察シートを用いた互見授業を学期1回以上実施した学校(7/7)

行動計画

①「新大分スタンダード」に基づく組織的・計画的な授業構想による質の向上について

- 町による学力調査の実施
 - ・ 小学校1・2年(国語・算数) 3・4年(国語・算数・理科) 5・6年(国語・算数・理科・社会)
 - ・ 小学校4年生以上はフォローアップシートを活用した指導の徹底
 - ・ 中学校1・2年生(国語・社会・数学・理科・英語)
 - ・ フォローアップシートを活用した指導の徹底
- 特別支援教育支援員の配置と個別の指導計画の作成と学期1回以上の見直しの実施
- 知識構成型ジグソー法を用いたアクティブラーニングについて研修会の実施(年2回)
- 単元に1回以上のペア・小グループを活用した授業づくりの推進
- 学期1回以上の課題設定の在り方について各学校で研修の推進
- 学力向上支援教員による若年層への指導助言の推進(1校あたり年4回以上5校訪問)

②「中学校学力向上3つの提言」に関して

- ・ 生徒による授業評価の推進(学期1回以上)
- ・ 中学校におけるタテ持ちの推進

③新学習指導要領の実施に関して

- ※ 小学校外国語への対応(必須)
 - ALTを活用した研修会の実施
 - 中学校学力向上支援教員(英語)または指導方法工夫改善教員(英語)を活用した小学校への指導助言
 - 小学校外国語授業研の実施(各校1回以上)
 - 町主催小学校外国語研修会の実施

※ 学校の教育目標の明確化と、総合的な学習の時間との関連等について

- 担当者による研修会の実施(H29・12月中に実施済み)
- 総合的な学習の時間の全体計画、年間指導計画及び単元配列表等の作成(4月中)
- 総合的な学習の時間を活用したこのえ学についての交流会の実施
- 課題解決学習(課題設定の在り方等)における思考ツールの活用について実践交流
- 総合的な学習の時間の全体計画、年間指導計画及び単元配列表等の作成(5月中)

※ 地域とともにある学校づくり(コミュニティー・スクール)について

- 文部科学省指定「少子化・人口減少に対応した活力ある学校教育推進事業」を活用したコミュニティー・スクールの推進
- 全小学校合同のコミュニティー・スクールの導入の推進(校長会等での年3回以上の協議)
- 年2回の学校関係者評価委員会の効果的な活用(HPへの掲載)
- 中学校コミュニティー・スクールの充実
- このえ学園基本計画の推進